

秋の叙勲 庄司洋一さん藍綬褒章



庄司洋一さん（太折）は、昭和55年4月に舟形町消防団に入団。令和2年4月に副団長となり、副団長として団を掌握し、団員の士気を高め各部の実情に合った特性を生かした消防活動に尽力されています。

高齢者叙勲 佐藤和夫さん瑞宝双光章



佐藤和夫さん（西堀）は、9月1日に「高齢者叙勲」の瑞宝双光章を受章されました。佐藤さんは、教員として堀内小学校、長沢小学校などで勤務し、平成6年からは富長小学校の校長として活躍され、教育振興に尽力されました。また、退職後はブナの実21の塾長を務め、児童らの社会教育の一助を担うなど、最上地区生涯教育の振興にも寄与されました。

防災意識を高める 自主防災組織研修会

10月17日、山口大学大学院准教授の瀧本浩一氏を招いて舟形町自主防災組織研修会が開催され、町内会の防災リーダーや消防団員など35名が参加しました。事前の備えの大切さや共助の役割などについて学び、参加者の防災意識も高まり、充実した研修となりました。



舟形町が新橋でPR 全国交流物産展in新橋

10月25日、26日の2日間、東京都港区の新橋駅前で開催された全国交流物産展in新橋が開かれました。港区は舟形町をはじめとした5つの自治体と「商店街友好都市との交流に関する基本協定」を締結しており、町からは舟形町振興公社が出品し、鮎の塩焼きや、加工品の販売を行いました。



明治安田生命より 「私の地元応援募金」贈呈

10月16日、町が健康増進に関する連携協定を結んでいる明治安田生命保険相互会社新庄営業所（営業所長 三橋一喜さん）から、町民の健康づくりや暮らしの充実のために約40万円の寄付がありました。町民の健康増進のため健康診や介護予防などに活用する予定です。



舟形小学校創立10周年 記念スクールコンサート

11月10日、舟形小学校の創立10周年を記念し、山形県教職員互助会の協力により、ソプラノ、チェロ、ピアノで結成されたトリオ、「トリオ・アラモーレ」を招き、コンサートが開催されました。参加した児童や町民などの観客のみなさんは美しい音色に包まれました。



除雪作業の安全を願って



11月7日、福祉避難所「てとて」で舟形町除雪作業安全祈願祭が行われ、各工区の運転手や機械整備関係者など34名が参加し、除雪作業の安全と無事故を祈願しました。なお、町では人口減少による運転手の人材不足、夜間や早朝の見回り負荷の軽減、天候の急激な変化に対応するため、24時間リアルタイムで積雪深を計測できる積雪観測センサーを町内4カ所に設置しました。これにより、さらなる冬期間の安心・安全な道路交通を目指します。

I-Tで地域の活性化を



11月8日、おかえり集学校プロジェクトの一環の第2回I-T地域活性化連絡協議会が東京都内で開催され、北は北海道から南は鹿児島までの21自治体・31企業の計76名が参加しました。このプロジェクトの全国1校目の長沢集学校。会長の森町長が「集学校を中心に官民で今後も連携を進め、今までできなかった活動を可能にしていきたい」とあいさつしました。集学校としての関係人口は約50万人となっており、さらなる地域活性化の取組みが期待されます。

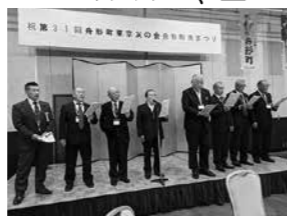
総合防災訓練を実施

10月21日、長者原町内で舟形町消防団、長者原町内会のみなさんにより舟形町総合防災訓練が実施され、悪天候の中、避難訓練や初期消火訓練を行いました。また、今回は防災訓練後に長者原町内会による炊き出し訓練も行われ、万一来に備え地域の防災を確認しました。



故郷に思いを寄せて 東京友の会総会

11月5日、東京都内で第31回舟形町東京友の会総会・町民まつりが開催され、約140名が参加し、再会を喜び合う姿が会場にあふれました。町出身者によるステージショーのほか、唱歌「ふるさと」を全員で合唱し、舟形町への望郷の思いを胸に再会を約束しました。



校舎に響いた歌声 舟友祭



10月28日、舟形中学校で舟友祭が行われ、生徒たちの作品展示のほか、合唱などの発表で盛り上がりました。県知事より表彰されました。

星川賢二さん 社会福祉功労者知事表彰



10月30日、星川賢二さん（舟形第1）が民生児童委員としての功績が認められ、県知事より表彰されました。

育てた大豆で味噌作り



10月31日、舟形小学校3年生が八锹和泉さんを講師に迎え、味噌の作り方を学びました。